

BIM Collaborate

設計・施工チーム向けのソフトウェア



強力な設計コラボレーションで、高品質なプロジェクト成果をスピーディーに実現

Revit、Civil 3D、AutoCAD Plant 3D などの主要ツールで、設計チーム全体の共同設計がもっとスマートに。ぜひ体験してみてください。

いつでもどこでもコラボレーション

Autodesk® BIM Collaborate のプロジェクト レビュー向け機能を使用すると、Civil 3D、Revit、AutoCAD Plant 3D などの各ツールにアクセスしなくても、進行中の設計作業を常に把握できます。

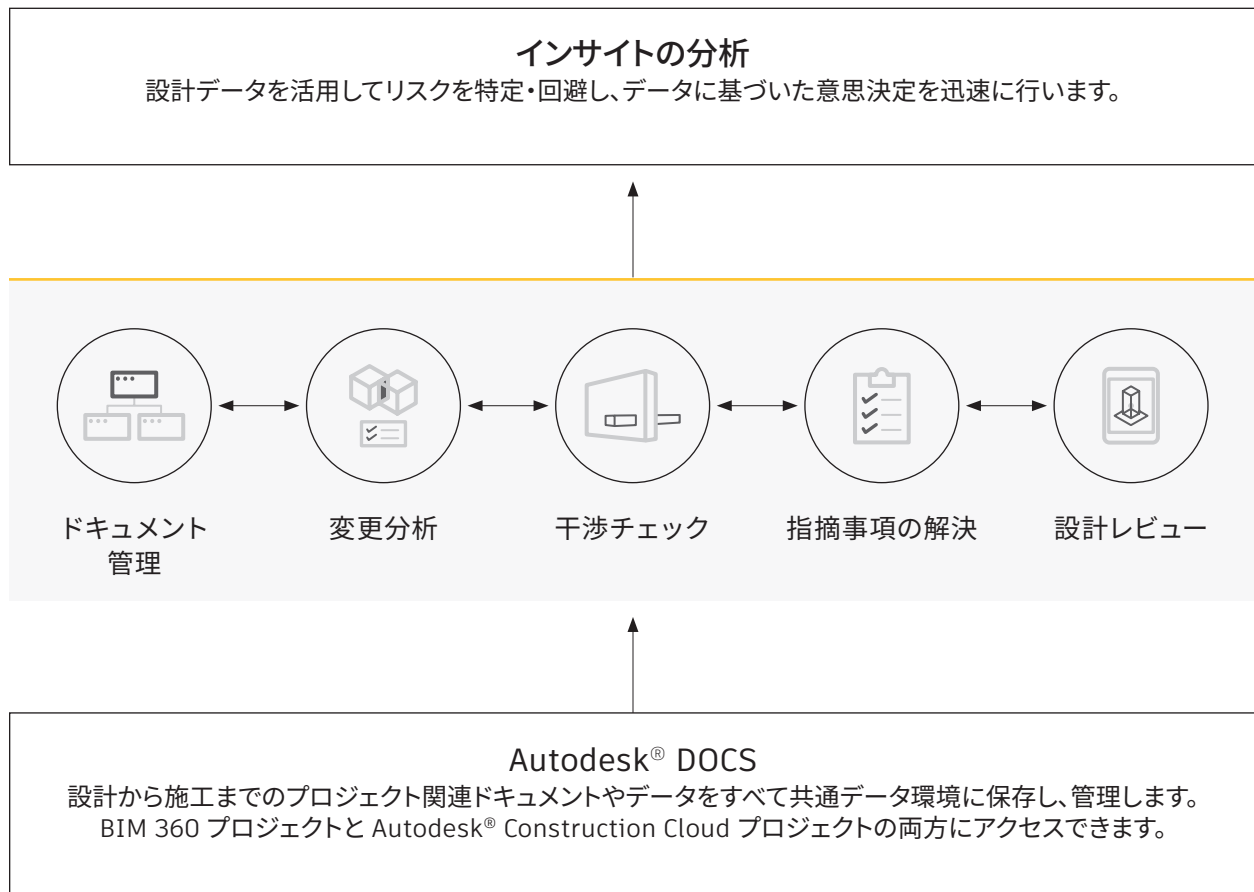
プロジェクトの変更を把握

干渉チェックを実行し、チームのコラボレーションを管理し、指摘事項から解決方法までを追跡し、プロジェクト管理や高度な分析を行える環境で、より良い成果が実現します。

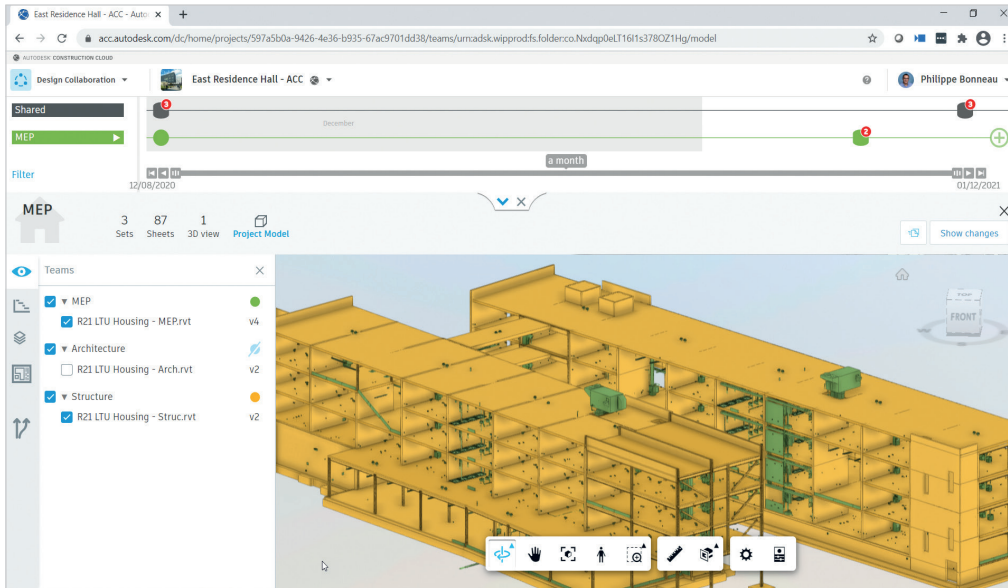
パワフルなデータ管理

安全な共通データ環境に設計データを一元化し、整理・分類、構造化。サイロ化を解消し、チームの効果的な連携を促進しましょう。

BIM Collaborate で設計の進捗を常に把握



設計レビュー、コラボレーション管理、設計調整を、単一プラットフォームに集約



「データ、ツール、プロジェクト分析を一箇所に集約して1つにつなげるソリューションや、Revit を使用していないレビューアーでも Revit モデルを完全に表示できるソリューションを探していたところ、Autodesk BIM Collaborate や、BIM Collaborate Pro が新たにリリースされました。新たに追加された付加価値にわくわくしています」

Michael Hodge 氏
tvsdesign Architecture & Design 社
プリンシパル

設計データへのアクセスを共有

Revit、Civil 3D、Plant 3D を開かなくても、Web ブラウザから簡単に設計をレビューし、設計の指摘事項を特定して割り当て、すばやく解決できます。MS Office 365、RVT、C3D、DWG、IFC、その他のオートデスク ファイルなど、50 種類以上の広範なファイル タイプに対応します。

有益なプロジェクト情報

共同設計のプロセス全体にわたって指摘事項を追跡し、独自のプロジェクト データを活用して計画と予測可能性を向上させます。

信頼性の高いアクセス管理

チーム、プロジェクト、アカウントを一元的に管理できます。自動管理機能により関連データに安全にアクセスできるため、チームの作業に集中できます。

高度な変更解析

任意の組み合わせのモデルを 2D または 3D で表示し、各専門分野における変更が、計画されている作業にどのような影響を与えるかを把握できます。

包括的なプロジェクト タイムライン

共有する設計パッケージの日付とコンテンツを簡単に確認し、多分野間のプロジェクトでデータ交換を管理できます。

自動干渉チェック

モデルをアップロードすると、自動的に干渉チェックが実行されます。干渉箇所を特定して直感的なマトリックス形式で結果を表示し、グループ化して作業の優先順位を決めることができます。

日本：0800-123-6275
米国：+1-844-311-6864
英国：+44 (0)808 164 9409
オーストラリア：+61 1800 316 966

詳細については、次の URL にアクセスしてください。www.autodesk.co.jp/products/bim-collaborate/overview